

2023年1月12日

スポーツクライミング 第6期 JMSCA パリオリンピック強化選手選考基準について

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会 (JMSCA)

1. 権限の所在

JMSCA オリンピック強化選手を選考する最終的な権限は公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（以下「当協会」という。）にある。選手の選考は、以下の基準に基づき、強化委員会が推薦し、常務理事会で承認することによって決定する。

2. 第33回オリンピック競技大会（2024／パリ）における強化目標及び選考方針

- (1) 第33回オリンピック競技大会（2024／パリ）において金メダルを含む複数メダルを獲得することを目的とし、国際競技大会で決勝進出などの経験を持つ選手を選考する。
- (2) 国際競技大会において B&L（ボルダーとリードの複合）種目またはスピード種目で世界のトップ選手達と戦える競技力を持つ選手を世界ランキング上位者または国内外の大会の上位者から選考する。

3. 選手の義務

- (1) 法令、当協会及び関係団体が定める規程やルールを遵守すること。
- (2) 強化委員会が JMSCA パリオリンピック強化選手に対し指定した大会・合宿・練習会・研修会等に可能な限り参加すること。
- (3) その他、強化選手としての自覚を持ち、強化委員会の指示等に応直に対応すること。

4. B&L 種目大会等の派遣選手について

- (1) B&L 種目の大会とは、IFSC クライミング世界選手権 2023（2023年8月・スイス）、第19回アジア競技大会（2022／杭州）（2023年9-10月・中国）などの大会を指す。

(2) 派遣選手の選考

- ① 第19回アジア競技大会（2022／杭州）アジア競技大会への派遣は第6期 JMSCA パリオリンピック強化選手のランク上位選手より順に各大会の参加人数を満たすまで選手を派遣する。また優先順位の次選の選手1名を補欠選手とする。

参考) 派遣選手数は B&L 種目男女2名ずつ、スピード種目男女1名ずつの予定

- ② IFSC クライミング世界選手権 2023 は、現時点で大会参加選手数、参加要件などが未定である。これら詳細事項の決定後に本選考基準を改定し公表する。

5. B&L ポイントについて

- (1) 「ボルダージャパンカップ」「リードジャパンカップ」の順位に準じた順位ポイントを加算し、その B&L ポイントを用いて決定する。なお、両大会へ出場した選手のみに順位ポイントは与えられる。

$$\text{B\&L ポイント} = \text{「ボルダールポイント」} + \text{「リードポイント」}$$

※順位ポイントは参考資料 参照

※同順位の場合は、平均値をポイントとする。

例) 3 位が 2 名の場合は、690(3 位)+610(4 位)/2 名で 650 ポイントとなる。

- (2) 複合ポイントが同ポイントの場合は、各選手のボルダール、リードの両種目の順位ポイントを比べ、最高順位ポイントの高い選手を上位とする。

【例】同ポイントが 2 名のこの場合では、選手 A が順位は上となる

選手	ボルダール	リード	B&L ポイント
選手 A	<u>1000pt(1 位)</u>	300pt(12 位)	1300pt
選手 B	610pt(4 位)	<u>690pt(3 位)</u>	1300pt

- (3) (1) (2) でも順位が決定しない場合は、B&L (コンバインド) ジャパンカップの順位の高い選手を上とする。

6. 第 6 期 JMSCA パリオリンピック強化選手について

- (1) 第 6 期 JMSCA パリオリンピック強化選手は 2023 年 4 月 1 日から 2023 年 11 月 30 日までの期間を対象とする。
- (2) 第 6 期 JMSCA パリオリンピック強化選手については、当協会登録選手規程に従い A 登録をしている選手の中から、以下の基準により選出し、各種目において基準となる実績によって以下のようにランク分けをおこなう。

【B&L 種目】

ランク	基準となる実績	選手への特典
S ランク	1) B&L ジャパンカップ 2023 の <u>1 位</u> 2) ボルダール及びリードジャパンカップ 2023 の B&L ポイント <u>1 位</u> ※1	・第 19 回アジア競技大会 (2022/杭州) へ最優先で派遣する
A ランク	3) B&L ジャパンカップ 2023 の <u>2 位</u>	・第 19 回アジア競技大会 (2022/

	4) ボルダー及びリードジャパンカップ 2023 の B&L ポイント <u>2 位</u>	杭州) へ 1)2)に次ぎ派遣する
B ランク	5) B&L ジャパンカップ 2023 の <u>3 位</u> 6) ボルダー及びリードジャパンカップ 2023 の B&L ポイント <u>3 位 ※2</u>	・第 19 回アジア競技大会 (2022/ 杭州) へ 4)5)に次ぎ派遣する

※1 複数の選手がいた場合には、ワールドカップ順位で B&L ポイントを算出し、ポイント上位の選手から順に大会派遣選手を選出する。ただし、参加大会の申込期限までの大会成績を対象とする。

※2 6) で参加枠を満たさない場合は、B&L ジャパンカップの 4 位以下の選手から順に選出する

【スピード種目】

ランク	基準となる実績	選手への特典
S ランク	IFSC または JMSCA が主催・共催・公認するスピード種目の大会において、 <u>男子 5.39 秒以内、女子 7.29 秒以内</u> の記録を持つ選手	・第 19 回アジア競技大会 (2022/杭州) へ最優先で派遣する
A ランク	1) IFSC または JMSCA が主催・共催・公認するスピード種目の大会において、 <u>男子 5.59 秒以内、女子 7.59 秒以内</u> の記録を持つ選手 2) IFSC スピードワールドカップ 2023 で 6 位以内の成績を収めた選手	・S ランクに次ぎ第 19 回アジア競技大会 (2022/杭州) へ優先で派遣する (参加枠を満たすまで)
B ランク	3) IFSC または JMSCA が主催・共催・公認するスピード種目の大会において、 <u>男子 5.79 秒以内、女子 7.89 秒以内</u> の記録を持つ選手 4) スピードジャパンカップ 2023 <u>1 位</u>	・A ランクに次ぎ第 19 回アジア競技大会 (2022/杭州) へ派遣する (参加枠を満たすまで)

※第 19 回アジア競技大会 (2022/杭州) の選手選考については 2023 年 4 月 30 日時点で最上位の記録の選手 1 名を選出する

※記録については、IFSC または JMSCA が主催・共催・公認するスピード種目の大会を対象とする (2023 年 3 月から 6 月末までの期間)

※同じランク同士の選手についてはより速い記録を持つ選手から選出する

7. その他

(1) IFSC ルールの変更等があった場合には、選手選考基準も準じて改定をおこなう場

合がある。

- (2) 現在大会要項が公表されていない大会については、公表後に選手選考基準を追記する場合がある。

以上

〈参考〉

順位ポイント

順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント	順位	ポイント
1位	1000	21位	145	41位	14	61位	4
2位	805	22位	130	42位	13	62位	4
3位	690	23位	120	43位	12	63位	4
4位	610	24位	105	44位	11	64位	3
5位	545	25位	95	45位	11	65位	3
6位	495	26位	84	46位	10	66位	3
7位	455	27位	73	47位	9	67位	3
8位	415	28位	63	48位	9	68位	3
9位	380	29位	56	49位	8	69位	2
10位	350	30位	48	50位	8	70位	2
11位	325	31位	42	51位	7	71位	2
12位	300	32位	37	52位	7	72位	2
13位	280	33位	33	53位	7	73位	2
14位	260	34位	30	54位	6	74位	2
15位	240	35位	27	55位	6	75位	1
16位	220	36位	24	56位	6	76位	1
17位	205	37位	21	57位	5	77位	1
18位	185	38位	19	58位	5	78位	1
19位	170	39位	17	59位	5	79位	1
20位	155	40位	15	60位	4	80位	1